

平成22年度後志総合振興局管内訪日外国人宿泊客数調査の概要

1 調査基本事項

(1) 調査内容

後志管内全20市町村の調査結果を基に市町村毎の宿泊施設等における宿泊外国人を集計。

(2) 調査対象期間

平成22年4月1日～平成23年3月31日

(3) 調査項目

①国別宿泊実人数 ②国別宿泊延人数

参 考～宿泊施設等とは、旅館業法第2条の規定による次の施設及び船舶。

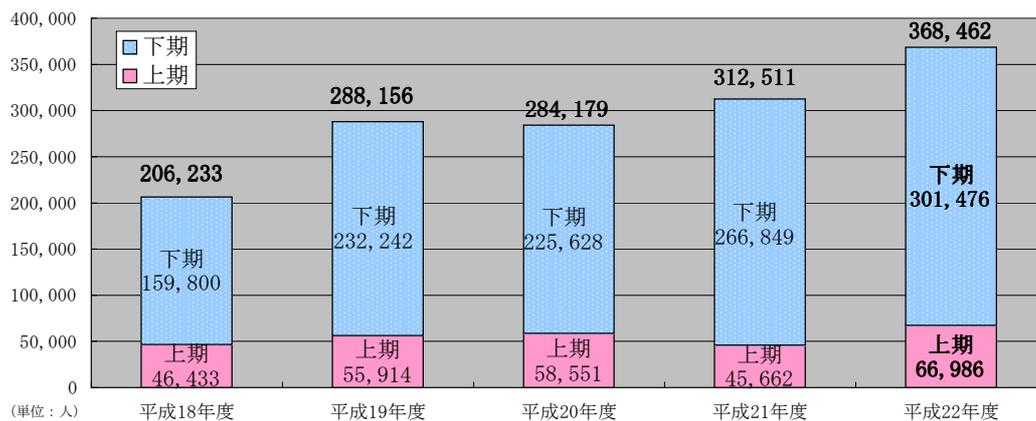
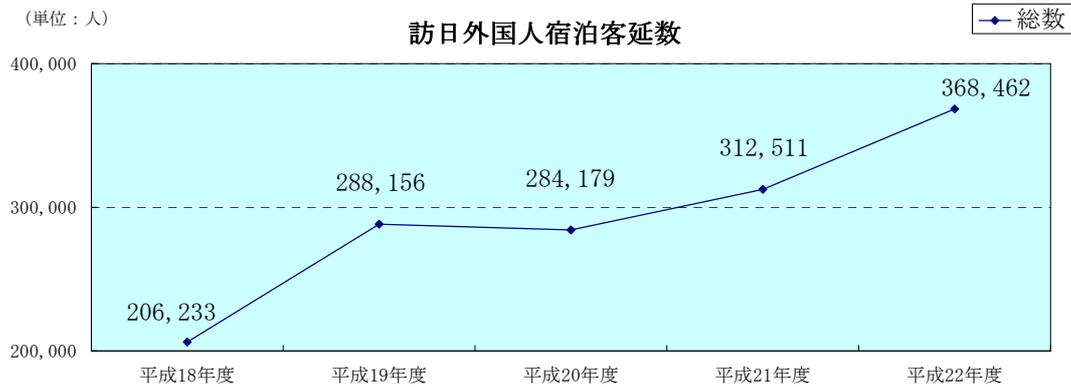
- ①ホ テ ル～シティホテル、リゾートホテル など
 - ②旅 館～旅館、公営宿泊施設 など
 - ③簡易宿所～ペンション、民宿 など
 - ④そ の 他～船舶（観光目的で入国した者が宿泊した場合のみ）
- ※上記の内、カプセルホテル、同伴ホテル等は除く。

2 調査結果概要

(1) 外国人宿泊延数の状況

管内の外国人宿泊延数は、前年度と比較し17.9%増、約56,000人増加で368,462人となった。増加の要因としては、前年の世界的な景気後退等による影響からの回復や、アジア地域の景気高騰によるものと推測される。

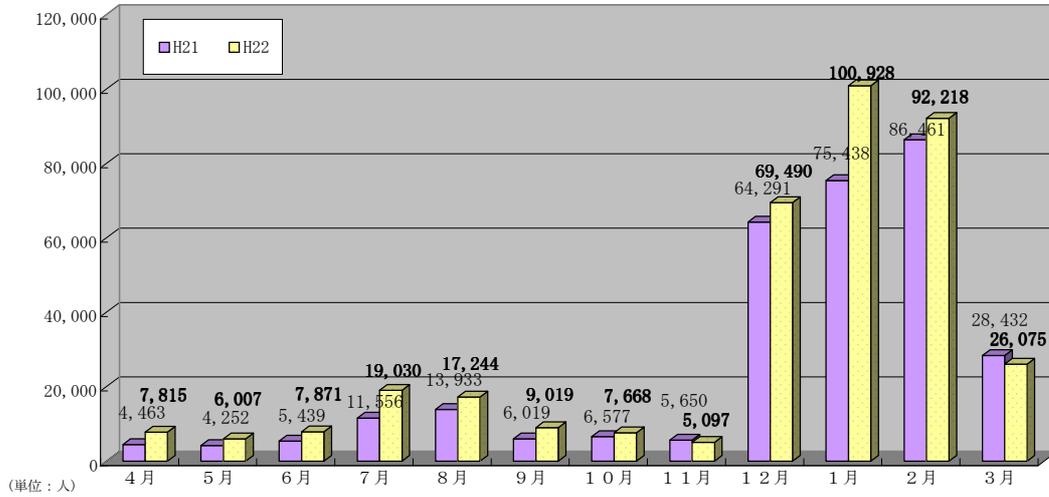
ただし、3月については、軒並み前年と比較し減少しており、これは東日本大震災の影響によるものと考えられる。最も宿泊延数の多かったオーストラリアは平成21年度以降2年連続で増加し、平成18年度以降最多となった。アジア圏では、シンガポールと中国は前年度に引き続き増加し、昨年度は減少に転じた韓国と台湾も増加となったが、その一方で香港は平成18年度以降初めて減少に転じた。



(2) 月毎の推移

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成22年度	7,815	6,007	7,871	19,030	17,244	9,019	7,668	5,097	69,490	100,928	92,218	26,075
平成21年度	4,463	4,252	5,439	11,556	13,933	6,019	6,577	5,650	64,291	75,438	86,461	28,432
対前年比	175.1%	141.3%	144.7%	164.7%	123.8%	149.8%	116.6%	90.2%	108.1%	133.8%	106.7%	91.7%



(3) 季節別外国人宿泊延数の状況

季節別に比較したところ、春季は対前年比158.6% (+5,107人)、夏季は143.9% (+16,217人) と大幅に増加した。秋季、冬季においても増えている傾向にあり、すべての季節で増加する結果となった。

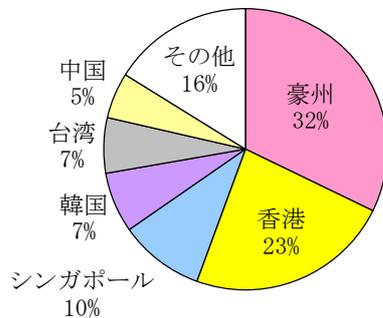
		春 (4、5月)	夏 (6~9月)	秋 (10、11月)	冬 (12~3月)
平成21年度	宿泊延数	13,822人	53,164人	12,765人	288,711人
	構成比	3.8%	14.4%	3.5%	78.4%
平成22年度	宿泊延数	8,715人	36,947人	12,227人	254,622人
	構成比	2.8%	11.8%	3.9%	81.5%

(4) 宿泊延数上位5市町村（1万人以上）

市町村別に比較すると、俱知安町が187,131人と最も多く、オーストラリアやシンガポールなどの宿泊延数の増により大きく数字を伸ばしたニセコ町が61,689人でこれに続いている。
上位5市町村で管内の宿泊延数の約99.8%を占めており、5市町村全てが前年度を上回る結果となった。

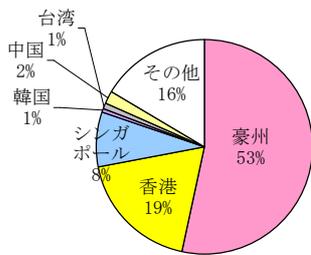
	宿泊延数	対前年比	主要国	構成比	
1位	俱知安町	187,131人	111.6%	豪州99.7千人、香港35.0千人、シンガポール15.7千人	50.8%
2位	ニセコ町	61,689人	146.7%	香港14.9千人、豪州11.5千人、シンガポール7.3千人	16.7%
3位	小樽市	55,613人	112.5%	香港18.8千人、韓国8.0千人、シンガポール7.1千人	15.1%
4位	留寿都村	46,649人	125.3%	韓国10.9千人、香港8.1千人、台湾7.5千人	12.7%
5位	赤井川村	16,555人	106.0%	香港8.9千人、台湾4.2千人、中国1.7千人	4.5%

国別の構成（後志全体）
訪日外国人宿泊客延数：368,462人

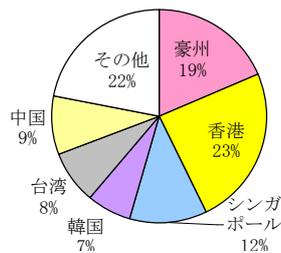


上位5市町村（俱知安町・ニセコ町・小樽市・留寿都村・赤井川村）

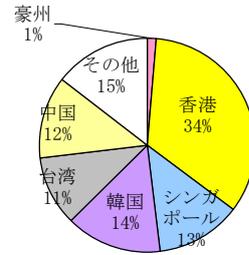
国別の構成（俱知安町）
訪日外国人宿泊客延数：187,131人



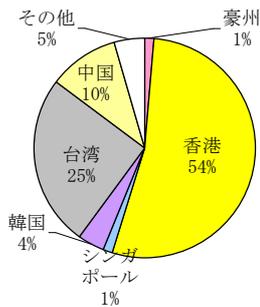
国別の構成（ニセコ町）
訪日外国人宿泊客延数：61,689人



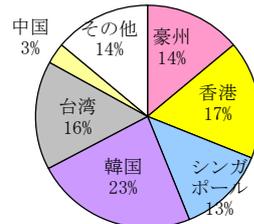
国別の構成（小樽市）
訪日外国人宿泊客延数：55,613人



国別の構成（赤井川村）
訪日外国人宿泊客延数：16,555人



国別の構成（留寿都村）
訪日外国人宿泊客延数：46,649人

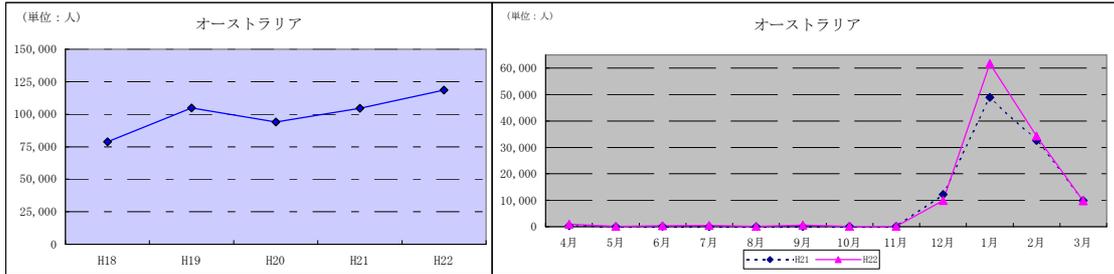


(5) 宿泊延数上位6ヵ国（宿泊延数過去5年間の推移、月別宿泊延数）

国別で比較すると、香港が対前年度比92.7%(-6,770人)と減少し、平成18年度以降初めての減少となった。昨年度大きく落ち込んだ韓国と台湾に大幅な増加が見られ、台湾においては上期、4月を除くすべての月で増加し、韓国は8月に前年同月の2倍以上の増加となった。オーストラリアは昨年度以降2年連続で増加し13.6%増、14,178人増加で118,691人となり、平成18年度以降で最も多い数字となった。なお、上位6ヵ国で管内全体の宿泊延べ数の約84%を占めている。

		宿泊延数	対前年比	対前年度増減数	平均泊数	構成比
1位	オーストラリア	118,691人	113.6%	14,178人	5.2泊	32.2%
2位	香港	85,676人	92.7%	-6,770人	2.0泊	23.3%
3位	シンガポール	36,266人	146.0%	11,421人	1.9泊	9.8%
4位	韓国	25,005人	166.5%	9,989人	1.7泊	6.8%
5位	台湾	24,040人	132.1%	5,837人	1.2泊	6.5%
6位	中国	19,358人	131.0%	4,585人	1.5泊	5.3%

【オーストラリア】



・オーストラリアは、対前年比113.6%(+14,178人)と2年連続で増加した。

・上位5市町村では、留寿都村で対前年比96.9%(-209人)と微減した他は、4市町村において増加しており、特に赤井川村で523.8%(+178人)、ニセコ町で215.1%(+6,133人)と大幅な増加がみられる。また、倶知安町においては増減率は108.5%にとどまるものの、増減数としては最も多い7,811人の増となっており、オーストラリアの管内宿泊延数の84.0%(99,665人)を占めるとともに、平均泊数が6.8泊と、他の4ヵ国と同様に、長期滞在が目立っている(同国の管内全体の平均泊数は5.2泊)。

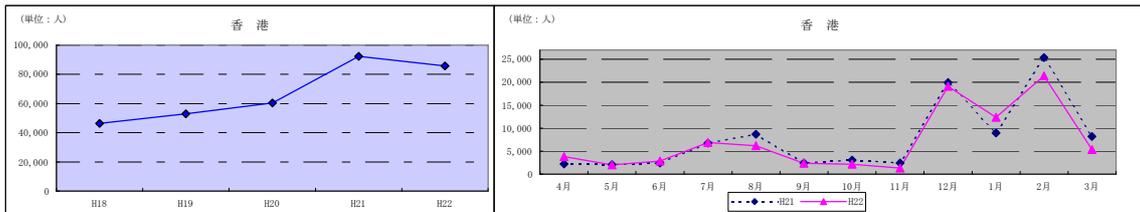
◎対前年増減数

倶知安町7,811人、ニセコ町6,133人、小樽市261人、赤井川村178人、留寿都村△209人

◎倶知安町の平均泊数（主要6ヵ国）

	平均泊数	倶知安町	管内全体
オーストラリア		6.8泊	5.2泊
香港		4.3泊	2.0泊
シンガポール		3.7泊	1.9泊
韓国		3.7泊	1.7泊
台湾		3.4泊	1.2泊
中国		3.9泊	1.5泊

【香港】



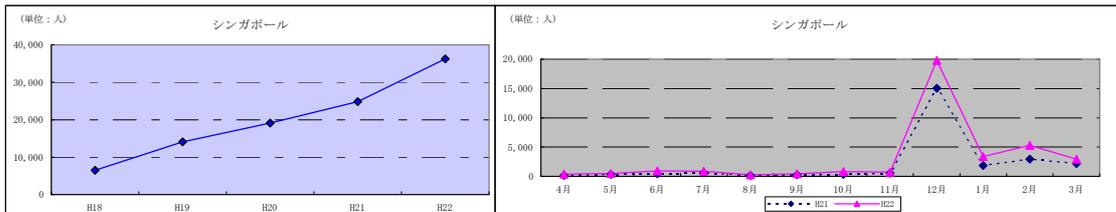
・香港は、対前年比92.7%(-6,770人)と平成18年度以降初めての減少となった。

・上位5市町村では留寿都村で対前年比117.0%(+1,171人)と増加したが、その他4市町村において減少した。

◎対前年増減数

留寿都村1,171人、ニセコ町△943人、倶知安町△1,662人、小樽市△2,384人、赤井川村△2,964人

【シンガポール】



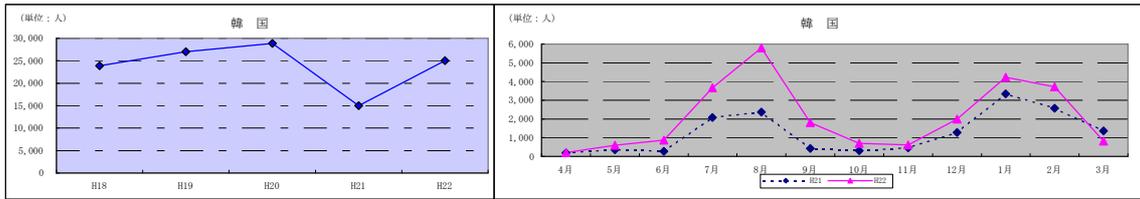
・シンガポールは、対前年比146.0%(+11,421人)と引き続き増加。平成18年度以降5年連続の増加となっている。

・上位5市町村では、赤井川村で対前年比27.6%(-558人)と大幅な減少となったが、それ以外の4市町村においては増加しており、小樽市で対前年比252.6%(+4,318人)、ニセコ町で213.3%(+3,878人)とそれぞれに増加となった。

◎対前年増減数

小樽市4,318人、ニセコ町3,878人、倶知安町3,378人、留寿都村340人、赤井川村△558人

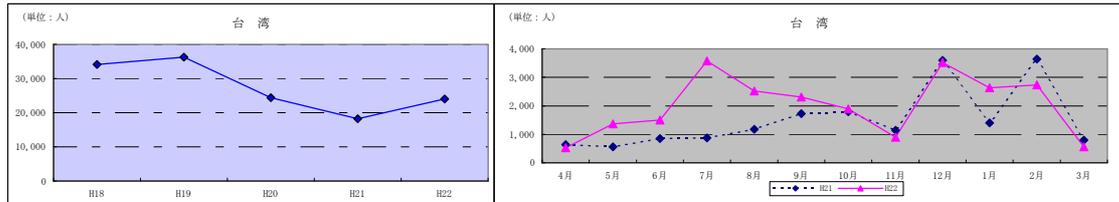
【韓国】



- ・韓国は、昨年度こそ減少したが、今年度は3月を除くすべての月で前年を上回っており、特に8月は前年の2倍以上の増加となった。
- ・上位5市町村では全ての市町村で増加しており、特に赤井川村で前年比316.4%(+448人)、留寿都村で前年比190.8%(+5,183人)とそれぞれ大幅な増となった。

◎対前年増減数
留寿都村5,183人、ニセコ町1,832人、小樽市1,719人、倶知安町559人、赤井川村448人

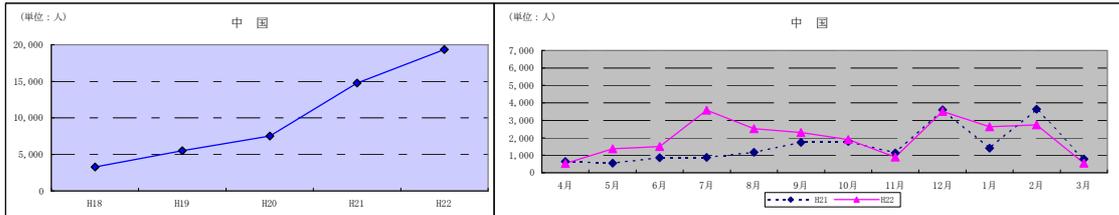
【台湾】



- ・台湾は、平成20年度以降減少が続いていたが、今年度上期は4月を除く全ての月で増加しており、平成22年度全体で前年比32.1%(5,837人)増となり3年ぶりの増加となった。
- ・上位5市町村では、特に赤井川村が対前年比456.8%(+3,254人)と大幅に増加しており、倶知安町、ニセコ町、留寿都村においても堅調に増加したが、小樽市では対前年比81.1%(-1,369人)と減少した。

◎対前年増減数
赤井川村3,254人、留寿都村2,253人、ニセコ町1,200人、倶知安町489人、小樽市△1,369人

【中国】



- ・中国は、対前年比131%(+4,585人)と、堅調に増加。平成18年度以降5年連続の増加となっている。
- ・上位5市町村全てで増加しており、特にニセコ町においては対前年比154.4%(+1,960人)と大幅な増加となった。

◎対前年増減数
ニセコ町1,960人、小樽市1,182人、倶知安町1,025人、留寿都村396人、赤井川村2人